阿知須町広報

No. 198　この広報紙は毎月1回各ご家庭にもれなく配布

昭和43年5月5日

山口県吉敷郡阿知須町
発行阿知須町役場
印刷阿知須砂合 よしの印刷

今月の納税
国民健康保険税第1期分
国民年金保険料5月分

寄付4件

先般、西村ハル子（西条）さんがおじくなになりましたが、ご主人西村社太さんから、香典返しとして、1万円を社会福祉協議会事業資金に寄付されました。

一金2万円也　県比須　村田万一

右は新庁舎敷地内緑化資金として寄付いたします。

一金1千円也　砂二　碕田宇太郎

右は町広報郵送お礼として寄付いたします。

阿知須碕人会（会長中野和子）から岡山合同納骨塔に花立（1万円相当）を寄付されました。

よい子は右側歩きます

なくそう「帰って来たヨッパライ」

運転者ゆずり合う心で歩行者

5月1日から春の交通安全旬間
急ぐほど事故があなたを追ってくる

春の交通安全週間が5月11日から始まりますが、このたびは「飲酒運転の追放」「自転車の正しい乗り方の励行」を重点的に取り上げられるのをはじめ、「歩行者の正しい横断歩道における保護の徹底」などが取り上げられ歩く人も運転する人も、より一層の正しい交通ルールを身につけて悲惨な交通事故をなくそうとするものです。

そこで・あなたを走る凶器の危険からするための正しい歩行・を重点的に取り上げられるのための正しい運転・について、もう一度復習し、悲惨な交通事故からあなた自身を守りましょう。歩道における保護の徹底」などが取り上げられ歩く人交通ルールはまずおとながしめしましょう。

急がず、あわてず、ゆずり合う。

横断歩道では、手や横断旗をあげて運転者にわかるように合図して「車がとまってから」渡りましょう。車が接近しているときや、手をあげたから「車はとまる」もの思いこんで飛び出すことは危険です。自動車は急ブレーキをかけてもすぐにはとまりません。急がずあわてず一秒がかんじん。「車が完全にとまってから横断する」ことが大切です。

歩行者事故のうち85%が道路横断中、あるいは飛び出しなどの不注意から発生しております。お互いにゆずり合う心をもって、先にあなたの方からさける習慣をつけましょう。人と車が同じ道を通行している限り、お互いの立場を理解して、ゆずり合うことが必要です。「車が無謀だ」「歩行者が横着だ」という水かけ論を繰り返していたのでは、事故はなくなりません。無事故はまずゆずり合いから…。

あぶない直前、直後の横断

バスなどから降りた人が、そのすぐ前や後ろを横断しようとして反対方向から進行してきた車に衝突される事故が非常に多いのです。商店街でも非常に車の交通量がふえ、多くの車がとまっています。

朝の通園、通学時には一段とほげしく園児や学童にはくれぐれも注意をつながしてください。

正しい歩行を

「右側を通行する」「歩道を通る」「斜めの横断をしない」ことは歩く人のきまりです。左側を歩いていたため、後ろからきたダンプカーにはねられた…。斜め横断をしたため、バイクや自動車に衝突して死亡したり、大けがをした人もたくさんいます。とくに小さい幼児の1人歩きは危険です。必ず手を引いてあるきましょう。

みんなの道路

道路はみんなのもの。広く正しく使いたいものです。物を道路に出していたため、事故が起きた…ということがよくあります。そこで工事をされる際に道路をどうしても使用されるときには、町役場総務課で必ず道路使用許可を受けてください。許可を受けようとされる方は遅くとも5日前までにいたしましょう。また小郡警察署の許可も必要です。

また道路での立ち話や子どもさんを遊ばすことは、たいへん危険です。道路はみんなのもの広く安全に……。

小さな道からでも

いくら小さい道でも一輪車が飛び出してきます。町中の小さな路地からでも、土手の向こうの小さな道からでも…。・アッ・と思ったときはもう遅すぎます。

路上での立話しや路上に物をおくのはやめましょう。道路を使用するときは必ず許可を……◎……◎……

1日1円掛けの
★交通災害共済に加入を★

悲惨な交通事故。たれしもが起こそうと思って起こしているわけではありません。しかし、減るどころか逆に増え続けており、毎日たくさんの尊い人命が失なわれ、傷ついています。　こうした悲惨な交通事故に対して阿知須町では、皆さん方に1日1円という安い掛金で、いつふりかかるやらも知れぬ交通災害に備えていただこうと5月1日から交通災害共済制度を行なっています。申し込みは簡単で、町役場総務課に備えてあります申し込み書に必要事項を記入され、会費（43年度に限り1人330円）をそえて申し込んでください。受け付けはいつでも町役場総務課で行っています。「安い掛金、高い給付」をモットーとしており営利を目的としない共済制度ですので家族全員で加入されるよう望んでいます。

自転車は正しく乗ろう
◎右左折は「はっきり」合図を◎

道路の左はしを

2列や3列になったり、道路の中央を通行すると自動車の進路を妨げるだけでなく、たいへん危険です。必ず左はしを1列で…。

夜間は燈火を

夜間の自動車が照らすヘッドライトの光は、前方百メートルまで届きます。60キロのスピードで走ってくる車なら、約6秒でとおりすぎます。自転車が無燈火で反射器も備えていなかったら、運転車の発見がおくれ、それだけ危険です。

右左折は合図を

自転車で右や左にまがるときには、交差点の30メートル手前から、必ず手で「はっきり」と合図して、前方の車や後方から進んでくる車に知らせます。自動車が自転車に衝突する事故が起こりやすいのも、自転車が合図しないで急に、右左折をするためです。また右にまがるときには図のようにしてまがりましょう。

ブレーキやベルは

危険からするブレーキや危険を知らせるベルは、いつも使えるようによく整備しておきましょう。

自転車の2人乗りは

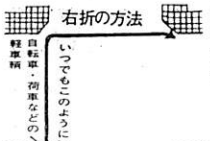
「交通がまばらで危険のおそれがないと認められる場所」および「16歳以上の人が幼児を安全な乗車装置に乗せる場合」にのみ2人乗りが認められています。

「交通がまばら…」とは、通行しているその道路の視界内に車が見えない状態と考えられますので国道百90号線、商店街、県道萩～阿知須線、その他「交通がまばらでない」と認められる道路は禁止されています。

また「かさ」をさしたり、物をかついだり、その他不安定な方法で乗ることも同様に禁止されています。

このほか自転車に乗るときには
▽両足が地面にとどくくらいの大きさのものを選びましょう。
▽見通しの悪い十字路は、必ず一度止まるか、除行して安全をたしかめましょう。
6横断歩道の直前で前車がとまっているときは必ず一時停止をしましょう。
7お年寄りや学童、幼児が歩いていたら一時停止するか除行して安全をはかりましょう。
8不必要なのろのろ運転や他の車の迷惑になる進路妨害はやめ、高速車には率先して進路をゆずりましょう。

右折の方法



あなたは今安全運転をしていますか

1飲酒運転は絶対にしない、また運転する人には絶対酒を飲ませないこと。
2安全運転を励行し、無理な追い越しはしないこと。
3車間距離に注意し、前車の急停止に備えましょう。
4追い越しは安全を確かめて行ない先行車および対向車の行為を期待しないこと。
5横断歩道の左側に横断する人がいるときは、一時停止して歩く人の通行を妨げないこと。

阿知須町農業協同組合の理事監事が決まる

任期満了にともなう阿知須町農業協同組合の理事、監事の選挙が4月28日行なわれ次の方々が当選されました。（順不同、敬称略）

理事　上野政藤　西村虎夫　丸山哲男　松原太治　上野元秋　竹重万一　村田　忠　伊藤敏男　片山　恕　河村金作　古谷善衛

監事　松崎徳彦　徳田真秀　藤村忠明

▶▷▶▷▶▷▶▷▶▷
中学校後援会会費について

阿知須中学校

平素は中学校教育のために格別のご支援をいただき、深く感謝いたします。本校後援会費は、全家庭（生活保護家庭は除きます）からだし合っていただくことになっていますので、CTV系の上に協力ください。ますようお願いいたします。

（中学生のいる家庭もない家庭も含みます）が対象になっています。したがって後援会会費は、全家庭（生活保護家庭は除きます）

後援会は阿知須町内の全家庭で組織していないやに存じますのでお知らせいたします。

◇17夜祭は5月14日◇

本町7夜祭は5月14日（火）です。小古郷部落による代神楽や、阿知須有志により獅の引山、また井関川下流では花火大会が行なわれる予定です。

5月18日(土)は献血の日です
～皆さん方のご協力をお願いします～

9時から12時まで町役場前で行ないます。採血する場合には、まえもって医師が検診しますから無理な採血はいたしません。

次の基準によって採血いたします。　(1)1回の採血量は200ccです。　(2)満16歳から満65歳までの方。　(3)体重は男子45キロ、女子40キロ以上の方。　(4)低血圧（最高血圧100ミリ以下）でない方（高血圧の方はさしつかえありません）　(5)梅毒、黄だん、肝臓の病気、その他伝染性の病気にかかっていない方。　献血してくださった方に　山口県赤十字血液センターでは献血された方に、次のような処遇をしています。　(1)血液型や献血記録を記入した献血手帳をさしあげます。　(2)献血された方やその家族の方が、万一輸血を必要とするときは、この手帳を提示しますと優先的に献血による保存血液を全国の赤十字血液センターであっせんしてくれます。　(3)あなたの血液型を示すきれいなバッヂをさしあげます。これを身につけておけば不時の事故にも備えられます。(4)今までは心臓手術用には優先権はありませんでしたが新たに優先権が認められました。

＞◀ 子犬は捨てないで ◀＜
いらない犬は毎月25日役場に

これから先は、犬の繁殖期に入りますが、子犬などいらない犬は、むやみやたらと捨てないでください。本町でも「にわとり」など野犬による被害の件数はしだいに増えています。こうした被害をなくすためにも、飼い主の方方の良識あるご協力をいただき、阿知須町から野犬をなくしたいものです。

町役場厚生課では、毎月25日をいらない犬の引取日として決めていますので、いらない犬がありましたらこの日に町役場厚生課へご持参ください。

なお25日が日曜、祭日のときは翌日にいたしますのでお含みください。また25日の定期日以外にいらない犬を役場にご持参されても山口保健所の都合により引取りができませんので申しそえます。引取時間は指定日の正午までです。

家庭に太陽を

「家庭の日」をつくって　楽しいわが家

毎月第1日曜は家族で

山口県青少年育成県民会議では青少年の健全育成は家庭から…ということで毎月第1日曜日を「家庭の日」と定めました。ほんとうは毎日毎日が「家庭の日」であってほしいのですが、まず月1回から始めましょう。そして家族みんなで話し合い、その家庭にあったことから始めましょう。

「家庭に太陽を」の合言葉によって、次代をになう青少年を明るく健康に伸ばしていくために、つぎのようなことを、それぞれの家庭にあわせてやってみましょう。

▲朝です。きょうは

家庭の日

さあ、朝です。あまり、ねぼうはしないこと。まず健康です。そろってラジオ体操をしましょうか

12・3・4…たれかが号令をかけましょう。

▲太陽の光をあびて

親子そろってピクニック。ああいい気持ち。みんなで遊園地や山登り。ああおもしろい。おや、子どもが1人ふえてます。私のお友だちをつれてきたの。いっしょにけんかなんかしないよ、ほくたちみんなそろって夕ごはん。心がたのしいと、よけいおいしいなあ。

▲食べて話し

きょうは1人でどこへも行かないお父さん。ごちそうづくりに忙しいのに、にこにこ顔のお母さん。

「家庭の日」の話し合いを、心のふれ合いをもとに、楽しいわが家を築きあげていくことです。

行こうとさそったの。

おべんとうをひらいて、さあ、おいしいぞ。

▲勤労は神聖なり

みんな仲良く働くのも、楽しいこと。掃いたりふいたり、よく喝にあてて、お花づくり畑づくり。さては風呂たき。そうそうおさきんの日曜大工。何ができるかな？みんなが おてつだい。くたびれたな、ひと休み。おやつはなんだろう？あっ大好きなものだ。

しかし「家庭の日」の一番の目的は、単に子どもたちにサービスすることではありません。

どうしたらなつめ災難、すなわち火災や地震などによる人命、財産の損失をなくしたいものです。

赤十字社は、私たちが災害の人たちを救っている献血運動をはじめ、火災や地震などによる人命、財産の損失をなくしたいものです。

赤十字社は、私たちが人道、平和のためにまいしんしています。また国内での活動は、全国的にもえあがり、その事業の成果も着々とあがり、病人や事故にあった人たちの看護、救護、救急法や応急手当、交通事故や火災などの場合にすぐ役立つ知識や技術の講習をしてほしいという希望団体の要請があれば、無料で出向いて指導いたします。

このように災害救護をはじめいろいろな赤十字事業を活発に行なっていますが、こうした運動をさらに活発に行なうために運動の主旨を十分理解していただき、1戸もれなく募金運動に参画いたしましょう。

5月1日～31日　赤十字社員増強月間

白い羽根社資募集にご協力を

ことしも5月1日から1カ月間・白い羽根・赤十字募金運動が全国一斉に行なわれています。

赤十字社は、私たちが人道、平和のためにまいしんしています。また国内での活動は、全国的にもえあがり、その事業の成果も着々とあがり、病人や事故にあった人たちの看護、救護、救急法や応急手当、交通事故や火災などの場合にすぐ役立つ知識や技術の講習をしてほしいという希望団体の要請があれば、無料で出向いて指導いたします。

このように災害救護をはじめいろいろな赤十字事業を活発に行なっていますが、こうした運動をさらに活発に行なうために運動の主旨を十分理解していただき、1戸もれなく募金運動に参画いたしましょう。

出合ってまっているときに個人、個人の尊い奉仕という力をふだんから一つの強いつながりにしておくことによって、これをすべての人の幸せのために役立てようとするものです。

その活動について、ご承知の方も多いかと思いますが、国外での活動は、全人類の注目を集めていますベトナム戦争に義援金品を送り世界の赤十字社が一つになって、ご承知の方も多いかと思いますが、国外での活動は、全人類の注目を集めていますベトナム戦争に義援金品を送り世界の赤十字社が一つになって、

自衛隊幹部候補生募集

一般操縦技術幹部候補生

応募資格

昭和44年4月1日現在で満22歳以上26歳未満の日本国民で、次の各号の1つに該当する人。ただし学校教育法による大学院において正規の理学または工学課程を昭和44年3月までに2年以上履修する人で、技術幹部候補生を志願する人および現自衛官である人は満年令22歳から28歳未満とする。

1学校教育法による大学を卒業または昭和44年3月に卒業する見込みの人で学称することができる見込みの人。

2学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第70条各号の一に該当し、大学卒業者と同等以上の学力があると認められる人。

3水産大学校（旧水産講習所）学則（昭和25年12月11日制定、昭和38年4月1日改正）による本科を卒業し、または昭和44年3月卒業する見込みの人。ただし同学則第8条第1項の（イ）または（ロ）に該当する人で学校教育法による大学院において正規の理学または工学課程を修了した人または学校教育法による大学院において正規の理学または工学課程を修

出生

おめでとうございます
ご健康をお祈りします

父の氏名	続柄	子の名	生年月日	部落
吉村　英治	3女	弘　美	3.18	岡
重永　栄二	長男	保	3.21	野口
中本　治人	2男	慶　治	3.26	寺河内
武永　鶴和	長女	泉	4.14	小南
徳永　勝三	長男	雅　彦	4.9	岩辻

死亡

おくやみ申し上げます

氏名	死亡年月日	年令	部落
細田　良治	2.28	0	小東
藤谷　孫一	3.30	61	小東
松本　イト	4.2	69	旦北
西村　ハル子	4.6	55	西条
福重　一	4.10	66	寺河内
中野　又市	4.13	72	岩前

～あなたを守る予防接種～必ず受けましょう～

月	日	曜日	接種目	対象の人	会場	料金
5	9	木	ツ反応検査 BCG	井関地区生後3カ月以上5歳未満の人	井小校講堂	
	10	金	〃	阿知須地区生後3カ月以上5歳未満の人	町議場	
	21	火	百日咳ジフテリヤ混合	初回の人　昭和42年7月1日～同42年12月31日間生まれた人。追加の人 昭和42年1月1日～同年6月30日間に生まれた人	町議場	50円
	23	木	日本脳炎	阿中校生徒	阿中校	150円
	24	金	日本脳炎	井小校児童および一般の人	井小校講堂	150円
	27	月	日本脳炎	井関地区の一般の人	農協支所	150円
	28	火	百日咳ジフテリヤ混合	5月21日接種された初回の人の2回目（昭和42年7月1日～同42年12月31日間に生まれた人）	町議場	50円
	29	水	日本脳炎	旦、岩倉地区の一般の人	岩倉保育所	150円
	30	木	日本脳炎	阿小校児童	阿小校講堂	50円
6	4	火	日本脳炎	井関地区の一般の人の2回目	農協支所	150円
	6	木	百日咳ジフテリヤ混合	5月21日接種された初回の人の3回目（昭和42年7月1日～同42年12月31日間に生まれた人）	町議場	50円
	7	金	日本脳炎	旦、岩倉地区の一般の人の2回目	岩倉保育所	150円
	10	月	日本脳炎	小古郷、東条およびその近辺の一般の人	東条公民館	150円
	11	火	日本脳炎	鴨生原、恵比須およびそのその近辺の一般の人	鴨生原〃	150円
	12	水	日本脳炎	細田、中村およびその近辺の一般の人	細田公民館	150円
	13	木	日本脳炎	西条、砂合およびその近辺の一般の人	砂合保育所	150円
	14	金	日本脳炎	寺河内、浜、飛石およびその近辺の一般の人	阿小校講堂	150円

※　時間はいずれも13時30分から14時30分までです

老いも若きも猛ハッスル

寺浜チームが優勝

盛大だった町民運動会

第12回町民運動会が4月21日　阿中校グランドにおいて盛大に行なわれました。

当日は心配されていた天候も申し分なく、小学校3・4年生の百メートルを皮切りに28種目、4校1年生の70メートルかけっこはお母さん方を喜ばせ、またパン食い競走、ふうせん割り継走など盛りだくさんのおもしろい競技が行なわれ、熱戦の中にもなごやかなふ囲気がただよい和気あいあいのうちに終了いたしました。

ことしの運動会は寺浜チームが岩昌、砂飛両チームを1点差で破り優勝し、旦両チームを4連勝をはばみましたが、子ども会や婦人会、そして各部落の体育推進委員さんらのお骨折りで、全チームが出場するという、今までかつてない盛りあがりをみせ、老いも若きもさっき晴れのもとでスポーツを楽しみ意義ある1日を過しました。

なお当日の成績は次のとおり

1位寺浜92点、2位岩倉、砂飛91点、4位鴨生原83点、5位東条78点、6位中西75点、7位小古郷74点、8位旦岡71点、9位細田67点、10位引野35点、11位赤浜29点、12位河内12点、13位玉川6点

13部落対抗によって熱戦が繰り広げられました。なかでも小学校1年生の70メートルかけっこは母さん方を喜ばせ、またパン食い競走、ふうせん割り継走など盛りだくさんのおもしろい競技が行なわれ、熱戦の中にもなごやかなふ囲気がただよい和気あいあいのうちに終了いたしました。

ことしの運動会は寺浜チームが岩昌、砂飛両チームを1点差で破り優勝し、旦両チームを4連勝をはばみましたが、子ども会や婦人会、そして各部落の体育推進委員さんらのお骨折りで、全チームが出場するという、今までかつてない盛りあがりをみせ、老いも若きもさっき晴れのもとでスポーツを楽しみ意義ある1日を過しました。

なお当日の成績は次のとおり

1位寺浜92点、2位岩倉、砂飛91点、4位鴨生原83点、5位東条78点、6位中西75点、7位小古郷74点、8位旦岡71点、9位細田67点、10位引野35点、11位赤浜29点、12位河内12点、13位玉川6点

6月1日から適用

登録回数を年4回に

公職選挙法が1部改正

新たに満20歳になられた人や住所を移動された人など有権者の皆さんは、選挙人名簿登録回数が少し選挙人名簿登録の1日までに町選管理委員会に選挙人名簿登録申出をされた人の中から、その登録申出書をもとに、住所要件や年令要件を町選挙管理委員会が調査し、それぞれの登録月の30日に新たに選挙人名簿に登録しています。

しかし、これが改正され登録月の1日までに町選管理委員会に選挙人名簿登録申出をされた人の中から、その登録申出書をもとに、住所要件を町選挙管理委員会が調査し、それぞれの登録月の30日に新たに選挙人名簿に登録することになりました。

たとえば6月20日に登録されるべき人は、6月1日までに選挙人名簿登録申出をされた人のうち、6月1日現在で満20歳以上であり3カ月以上の住所要件のある人を6月20日に登録することになりました。そしてことしの88歳を迎えられた原田忠之進さんの米寿をたたえ会員の方々が生けられた生花が、やわらかいふ囲気をかもし出している中で、なごやかに談笑され会貰されました。

5周年を祝う

鴨の原老友会

人生の苦楽をなめつくされたお年寄りの方々が、余世を楽しく送ろうと各地で老人クラブが活発に活動していますが、ことしも各老人クラブが総会を行ない、新たなスタートを切りました。

とくに昭和37年11月21日に発足し、ことし5周年を迎え、その活動も活発な鴨の原老友会では、さる4月13日、鴨生原公民館において総会を行ない、事業報告、会計報告ののち、役員の改選を行ない会長に高野利太さんが選ばれました。そしてことしの88歳を迎えられた原田忠之進さんの米寿をたたえ会員の方々が生けられた生花が、やわらかいふ囲気をかもし出している中で、なごやかに談笑され会貰されました。

慶弔録

婚姻

おめでとうございます
この喜びをいつまでも

◉梅田　朋計　宇部市妻崎開作
　釋代子（旧姓国藤）　杖川
◉藤谷　高鑑　野口
　幸子（旧姓塩田）　厚狭郡山陽町
◉八木　久夫　山口市陶
　律子（旧姓田辺）　岩西
◉岡本　隆男　旦東
　初美（旧姓師井）　西岐波
◉中本　康夫　寺河内
　紀代子（旧姓河本）　宇部市中山
◉竜本　栄次　美祢郡美東町
　美知子（旧姓西田）　寺河内
◉真下　政一　恵比須
　ハル子（旧姓森）　恵比須
◉大谷　幸久　浜
　美代子（旧姓原田）　引野
◉高野　義一　北祝
　和子（旧姓松永）　源河
◉工藤　正喜　南祝
　幸子（旧姓小坂）　宇部市東岐波
◉村田　勝行　山口市佐山
　百合子（旧姓千々松）　砂一
◉磯部　敏雄　飛石
　民子（旧姓古松）　厚狭郡山陽町
◉村岡　誠　小野田市小野田
　文恵（旧姓永山）　岡
◉升井　祥行　大島郡久賀町
　百合子（旧姓石川）　岩西前
◉網広　馨　砂三
　勝枝（旧姓佐々木）　宇部市小串
◉牧野　吉之（旧姓常久）　山口市陶
　麗子　岩西前
◉土井　教浩　宇部市東須恵
　明子（旧姓藤村）　細北
◉和田　泰行　鹿児島県日置郡
　栄子（旧姓古谷）　砂三
◉原田　豊　引野
　貞子（旧姓泉）　山口市佐山
◉香川　利雄（旧姓益成）　山口市佐山
　五十六　赤迫
◉西村　徹明　砂二
　ツネ子（旧姓田中）　飛石
◉上村　亮二　寺河内
　美代子（旧姓杉谷）　山口市佐山
◉岡村　高郁英　岩辻
　洋子（旧姓山本）　山口市仁保